

**市の将来都市像**

- ◆市民協働のまち
- ◆環境先進都市
- ◆子育て・保健福祉のまち
- ◆商業・文化芸術都市

発行・町田市 編集・政策経営部広報課  
〒194-8520 東京都町田市巾着町1-20-23  
市役所の代表電話042・722・3111  
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)  
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



## あの日から1年

### あらためて見直しましょう 暮らしの安全

町田防災安全課  
☎724・3218  
FAX725・3280

東日本大震災から1年が経過しました。被災地では今なお、放射線への対応やがれき処理など多くの課題を抱えており、復興までにはまだ時間が必要です。この震災により、市内では、商業施設で一部崩壊事故が発生し、死傷者が出ました。また、広い範囲で停電が発生しました。鉄道の運休による多くの帰宅困難者が町田駅周辺を中心に発生するなどの影響がありました。その後、福島第1原子力発電所の事故に伴う、計画停電の実施や放射線による健康被害への懸念などもあり、市としてさまざまな対応を行ってきました。

現在、これら市が実施した災害対応を検証し、市の防災対策の見直しを進めています。主なものを紹介し

#### ○情報連絡対策

東日本大震災が発生した際、その直後から一般電話や携帯電話がかりにくくなりました。このような事態でも、市の業務に支障のないように、これまで市民センターや指定避難所(市立小・中学校、都立高等学校等)に配備していた衛星携帯電話を、消

長時間の停電に備え、指定避難所施設の備蓄資機材として配備していたバルーン投光器を追加配備します。

#### ○備蓄対策

このため、発災初期における医療救護体制の充実を図るため、地域の中規模病院を中心とした医療救護体制の導入に向け、町田市医師会等との調整を行っています。

また、現在備蓄・保管している食料や資機材の量的な不足の有無を検討し、医薬品等を含め、市全体の備蓄物資・資機材を充実させます。

#### ○帰宅困難者対策

駅周辺で多数発生する帰宅困難者の待機場所として、市民ホール、まちだ中央公民館等を明確にするともに、鉄道事業者及び駅周辺の事業者と、一時待機場所及び食料等の提供に関する協定締結を進めます。

また、帰宅困難者へ提供する物資についても、今後、保管場所を待機場所内に整備し、必要な物資を備蓄します。

#### ○放射線・放射能対策

東日本大震災により、放射線被害の影響は想像以上に広範囲にわたることを改めて認識しました。

このため、原子力災害時の対応を明確にします。

#### ○災害時医療対策

現在の町田市地域防災計画では、指定避難所のうち20か所の救急活動拠点(準救急活動拠点)に救護所を設けることになっていますが、医師派遣の困難さや設備、器具、医薬品の不足等が課題となっていました。

そのため、発災初期における医療救護体制の充実を図るため、地域の中規模病院を中心とした医療救護体制の導入に向け、町田市医師会等との調整を行っています。

#### ○住宅の耐震化

1981年の建築基準法改定で確認している方も既に対策を取っている方も改めて確認しましょう。

1981年の建築基準法改定で確認している方も既に対策を取っている方も改めて確認しましょう。

町田市議会は、2月27日に開催された平成24年第1回市議会定例会で、市議会議長に田中修一氏(民主党・社民・



田中修一議長



藤田学副議長

## 市議会 議長に田中修一氏が就任

### 副議長に藤田学氏が就任

町田市長は、昭和12年生まれで42歳。市議当選3回。企画総務常任委員会委員長、庁舎等検討特別委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任しています。

田中議長は、昭和12年生まれで74歳。市議当選4回。都市環境常任委員会委員長、町田市議会50年史編さん委員会副委員長、議会運営委員会委員長などを歴任しています。

また平成18年3月から20年2月まで副議長を務めました。藤田副議長は、昭和44年生まれで42歳。市議当選3回。企画総務常任委員会委員長、庁舎等検討特別委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任しています。

正以前に建てられた木造住宅にお住まいの方は、住宅の耐震性を確認しましょう。



市では、住宅の耐震診断や耐震補強工事に対し助成制度を設けています。詳細は住宅課(☎709・0579)へお問い合わせ下さい。

過去の震災では、家具類の転倒や落下による死傷者が多数報告されています。住居の状況を改めて確認し、家具類を固定するなどの対策を講じましょう。

また、簡易トイレも用意しておきましょう。

大規模な災害が発生した場合、直ちに行政が本格的な支援を行うのは困難な状況となります。

家族3日分程度の水・食料を準備しておきましょう。水は、1日1人3リットルが目安です。

家族で防災会議を開催し、発生する可能性があることを確認し、避難場所や安否確認の方法等を話し合っておきましょう。

大規模災害発生時には災害用伝言ダイヤル(171)が開通され、安否等の情報を音声で録音・再生することができます。毎月1日・15日の体験利用で使用方法等を確認し



町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集



QRコード

#### 新しい防災情報のシステムを導入

市では災害の発生時に情報の一元的な管理を行う「町田市防災システム」の運用を3月1日から開始しました。

災害情報等を一元的に管理し、各種防災・災害情報の庁内共有を行うものです。防災情報力を強化することにより迅速で的確な状況把握及び意思決定を実現します。

このシステムを利用して、3月11日に全職員が参加して安否確認訓練を実施します。

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

## 今号の紙面から

- 2面 平成24年度施政方針
- 3面 認可保育所以外の保育サービス
- 5面 まちだ市民大学HATS 2012年度受講生募集

## ご協力をお願いします

町田市民大学HATS 2012年度受講生募集

## 義援金箱設置場所

市役所本庁舎(1階=総合案内、市民課、2階=福祉総務課)、各市民センター、町田・南町田の各駅前連絡所、国際版画美術館、総合体育館、市民ホール、町田市民フォーラム(3階=市民協働推進課、4階=町田市社会福祉協議会)

## 町田市義援金専用受入口座

金融機関 八千代銀行町田支店(店番010)  
口座番号 普通口座 1732321  
口座名義 町田市東日本大震災義援金  
※振込期間中、八千代銀行本・支店からの振込手数料は無料です(窓口扱いのみ)。  
受付期間は9月21日(金)まで延長になりました。